

Challenging

OTSUMA Ranzan



大妻嵐山
ここでなら
できそう。

Otsuma Ranzan Junior and Senior High School

Global Eco-Science School

埼玉県比企郡嵐山町菅谷 558 0493-62-2281 大妻嵐山中学校高等学校 2020.11.1

【鍛えよ!「大妻スピリット」嵐山論語講座】

… 子曰く、「学びて時に之を習ふ。亦説(よろこ)ばしからずや」 !…

孔子はおよそ 2500 年前に中国の春秋時代で活躍した世界的に有名な思想家。釈迦、イエスと並んで世界三大聖人と称されることもあります。この論語は一言でいうと、孔子とその弟子たちの対話などをまとめた言行録で、孔子と弟子たちの対話の内容が、いわゆる論語の名言として知られているのです。



表題の名言を訳すと…孔子は言った。物事を学んで、後になって復習する。なんて悦ばしい事だろう。習ったことを機会があるごとに復習し身につけていくことは、なんと喜ばしいことでしょうか。

生徒の皆さんにも論語を素読する中で、是非「学び」の本質を感じてほしい。このように、論語の名言は、孔子の人間の本質をとらえた教えがたっぴりと詰まっています。2500 年後の現代に生きる私たちにも「人生をより良く生きるため」のエキスを教えてくれています。

また、孔子は『礼儀とは、表面的な挙措動作ではない。心がけの美しさだ。』という教えを常々主張していたのです。まさに「大妻スピリット」ですね。大妻人としての君たちであれば、『礼』の本質を理解してさえいれば、当然『表面』などに依存することはないということはわかりきっていることでしょう。

【未来の先生から嵐山生へ】 …嵐山 OG からの熱いメッセージ…

3 週間に及ぶ教育実習が無事に終了。教師を志す先輩方の姿は、生徒の皆さんにとってどのように映ったのでしょうか?

緊張感とバタバタした中でも、生徒の皆さんに感じるが多々あったのではないかと思います。そこで、かわいい後輩たちに先輩からの熱いエールを贈っていただきましたので紹介します。

【K 先生】卒業生として、在校生の皆さんに伝えたいことは、「今やることを全力で」ということ。今ある環境に、今与えられていることに感謝の気持ちを忘れず、物事に全力で取り組んでほしい。どんな苦境が訪れても大妻嵐山生はやり抜く力があります。卒業生としても、教育実習生としても、大妻嵐山で過ごした私だからこそ言えることです。皆さんなら大丈夫。ずっと応援しています。頑張り、大妻嵐山生!



【S 先生】クラスごとにカラーがあって毎回授業をするのがとても楽しみでした。中には、私が授業をするのに不安を抱いていた人もいたかもしれません。授業感想に「わかりやすかった」「楽しい授業ありがとうございます」との

皆さんの言葉を見たときには、もっともっと授業を頑張ろうという気持ちが高まりました。多くの皆さんと学びを共にすることができてとても幸せな三週間を過ごすことができました。皆さんありがとうございました。

【A先生】私は、高2の英語を担当いたしました。実際の教育現場は想像以上にあわただしく毎日が過ぎていました。そんな中で、皆さんの明るい表情や真剣な眼差しが私自身のモチベーションとなっていました。高校時代は、先生方に救われ、教育実習では後輩の皆さんの思いやりと優しさが私自身の成長につながった気がします。嵐山生としての「お・も・い・や・り」いつまでも大切にしてください。

【N先生】今回の実習では、多くのことを学ぶことができました。とりわけ、皆さんの学業や部活動にひたむきに取り組んでいる姿は、まさに嵐山生として誇るべき姿です。先の見えない日々の中で、今こそ自分自身を見つめなおす機会と思って日々を過ごしてください。何事にも全力で取り組める皆さんなら、どんなことでも必ず乗り越えていくことができると信じています。

【T先生】「科学する心」を育む大妻嵐山で教育実習ができたことを誇りに思います。科学の楽しさや安全な実験授業などたくさんのことを今回の実習を通じて学ぶことができました。生徒の皆さんの益々の活躍を心より願っています

【S先生】英語科の教育実習生として、この三週間大変お世話になりました。生徒の皆さんの真剣な姿勢に自分自身が大きく成長できたと感じています。生徒の皆さん、これからも大いにご活躍ください。

【K先生】国語科の教育実習生として大変お世話になりました。教材研究の奥深さ、生徒の皆さんとの信頼関係を築く大切さ等々たくさんのことを学びました。そして、何より皆さんが「わかった」と言ってくれた時の感動は忘れることができません。教えることの楽しさをまさに実感した瞬間でした。嵐山生の皆さん、これからも勉強、部活動に一生懸命励み、楽しい学校生活を送ってください。ずっと応援しています。

【祝! 美術部 防犯ポスター入選】

【最優秀賞】菅原 理穂さん 【優秀賞】栗原 未来さん

県内の小中高生、一般の方を対象に防犯ポスターの募集がありました。応募された作品は、4,562点にも上り、第一次、第二次審査を経て、最終審査が行われ、本年度の入賞作品が決定し、本校の菅原 理穂さんが最優秀賞、栗原 未来さんが優秀賞、前島ななみさんが佳作を受賞しました。入賞された方々には、10月19日(月)埼玉会館 大ホールで開催される「令和2年防犯のまちづくり県民大会」の席上にて表彰が行われます。

また、中学2年の近江光心さんは、嵐山町の入選を



果たしました。皆さん、おめでとうございます。作品は、今後、年間を通じ、色々な場面で防犯広報媒体として活躍することになります。

【地震だ 火事だ…いざ訓練!】

10月23日、校内において火事が発生。サイレンとともに一斉に避難を開始。ハンカチで口をふさぎながら急ぎ足でグラウンドへ。これは何かと思

【県佳作】前島 ななみさん 【地区入選】近江 光心

いきや、いざという時のための防災訓練です。訓練とはいえ、全員が緊張感を保ちながら、冷静に素早く行動することができました。万が一のときに、自分の身を守ることができるのは「自分」です。まずは、自分が率先して避難を始めることで、周りの人もそれをきっかけに動き出すことができ、結果的に、自分だけでなく周りの人を助けることにも繋がります。今回の避難訓練での自分の行動をもう一度振り返り、災害への意識をより高めていきましょう。

